



===== 主な内容 =====

- みんなで取り組む課題----- 2
- お知らせ ----- 3
- 京都支部第23回定期大会----- 4、5
- ひろば ----- 6、7
- 事業団・高齢者・ヘルパー交流集会 8
- 西から東から(京都高齢者大会)----- 9
- 社会保障情報 ----- 10
- 行楽(十石舟の遊船と酒蔵散策)--- 11
- 編集後記、まちがいさがし答え ----- 12

発行所

全日本建設交運一般労働組合(建交労)

京都 事業団・高齢者部会

〒601-8103

京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

Tel.075-691-1007 Fax.671-1641

Eメール=kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月5日 一部30円

N.O. 284 (2019年) 11月号



清滝川上流

上林 常哲

みんなで取り組む課題

京都支部

第12回支部執行委員会が10月9日に開催されました。

1、京都支部・第23回定期大会について

①大会議案について

1号議案||経過報告、方針案。2号議案||決算報告

・会計監査報告。3号議案||予算案。次期推薦支部

役員、大会宣言案、大会日程案などを確認。

②議案説明の職場集会||10月6日～17日まで、延べ10

回行つたが、本期は87名が参加した。

2、全国事業団・高齢者部会運動の取り組み

①全国事業団高齢者部会第1回幹事会||10月25日～26

日（中村）

②第57回事業団・高齢者・ヘルパー介護運動交流集会

10月26日～27日、東京・（京都から5人参加）

3、建交労、府本部の取り組み

①秋の統一宣伝行動 11月1日（金）

早朝街頭宣伝||午前8時～9時、3カ所

京都支部は、近鉄十条駅を担当。

②建交労中央要請行動

11月7日（木）午前10時 東京・国土交通省前集合

③建交労近畿地協②定期総会||11月16日【詳細後日】

④要求アンケートの取り組み

○期間||11月～12月末目途

○目標||300人集約をめざす。

○方法||職場集会の折に時間を取り、訴える。

「仲間」に折り込んで周知を徹底する。

4、京都総評の秋の取り組み

①秋の府・市民総行動||

京都市||10月31日（木）10時～代表による要請とデモ

京都府||10月31日（木）13時30分～個人請願、要請

②全ての争議の勝利めざして 京都団結・交流まつり

11月23日（土曜日）午前11時～15時

六孫王神社【自主参加】

5、高運連の取り組み

自治体へ「2019年高齢者が求める要望」提出。

懇談日 京都府||10月15日（火）、京都市||未定

6、その他

11・2憲法集会in京都||11月2日・円山野外音楽堂

●大会後の執行委員会の開催予定

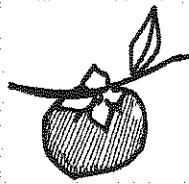
第1回 11月20日（水）午後2時から

お知らせ

全国の「高齢者」「介護」 要求アンケートにご協力を

建交労では、全国共通の「高齢者」「介護」の要求アンケートを取り組んでます組合員全員が記入・回収に協力をお願いします。国や自治体要請などの貴重な資料となります。

※京都支部または各事業所に提出して下さい。



建交労京都府本部・女性部

秋の宣伝行動



日時=11月8日(金) 12時~

場所=四条烏丸西南側に集合(元・京都産業会館前)

- ◆宣伝行動の後、食事をしながら楽しくおしゃべりを。
- ◆参加できる方は、木村(ワークセンター)、藤原(京都高齢者福祉事業団)までお知らせ下さい。

第8回京都団結・交流まつり

日時 11月23日(土・祝)

10時30分~15時



場所 六孫王神社(南区壬生通り八条角)

企画 ステージ、模擬店、大抽選会、など

参加協力券=京都支部にあります。

生活相談会

075-691-1007

●11月21日(木)

●午後1時30分~3時30分

●京都高齢者会館3階・会議室

※ご利用の方は、事前に支部までご連絡をお願いします

失業と貧乏と戦争に反対し 公的就労事業の確立を
悪政を止めて 宪法と平和と民主主義を守り抜こう!

建交労京都支部第23回定期大会＝10月20日

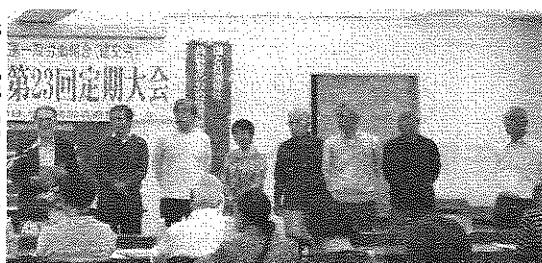
大会は、中井副委員長の司会で始まり、議長に長谷川代議員（京都高齢者事業団）と嘉村代議員（宇治分会）が選出され、続いて、資格審査・運営委員長に北尾執行委員長に木村執行委員、大会書記に山内書記次長を選任して進行されました。

は、建交労の「失業と貧乏と戦争に反対する」を柱にたたかつてきしたこと、この間の首長選挙で共同・共闘が大事であること、総評の生活実態調査などを強調。京都高齢者福祉事業団の斎藤理事長は、人手不足の状況を改善しなければならないこと、多くの高齢者に働く場を確保し、事業団に来て働いてよかつたといえる状況を作りたいと強調。日本共産党の赤坂京都市会議員は、京都市行政の問題、京都市長選挙の重要性、安倍政権の憲法改悪の動きや消費税10%への引き揚げの問題などを指摘され

来賓の方々と寄せられたメッセージ

(◎=来賓、○=メツセージ)

- ◎建交労京都府本部・重村委員長、
- ◎京都高齢者福祉事業団・斎藤理事長、
- ◎日本共産党・赤坂市会議員。
- 建交労中央本部・全国事業団高齢者部会、○建交労関西合同支部、○宇城久地区労、○南年金者組合、○京都高運連、○宇治高齢者事業団、
- 日本共産党国会議員団。



左から、中村、中井、木ノ下、洗、青木、松永、
山内、嘉村の執行委員の皆さん

新執行部です。

案、会計監査報告は山岡会計監査委員が行いました。

昼食休憩の後、討論が行われ、

松永書記長がまとめを行いました。

続いて、1号から3号議案につい

て挙手にて採決を行い、全議案が

全員一致で採択されました。新役

員の選挙では、信任投票となり、

無記名投票の結果、全員が信任さ

れました。最後に山田執行委員が

読み上げた大会宣言案を拍手で採

択し、木ノ下副委員長が閉会挨拶

を行い、中村委員長の音頭でガン

バローを三唱して終了しました。

◆宇治の緑化関係10人の内3人が
抜けがをして欠員となつて大変だ。

労使協議を年間通してやつている

がその中で夏季手当が1万円にな

つた。駐輪場で「公募制の提案」

がされ、3年延びたが後が大変だ。

◆金閣寺に行つてはいるが、組合費

を取つて何もしてくれないの声が

大会での発言は次の通りです。

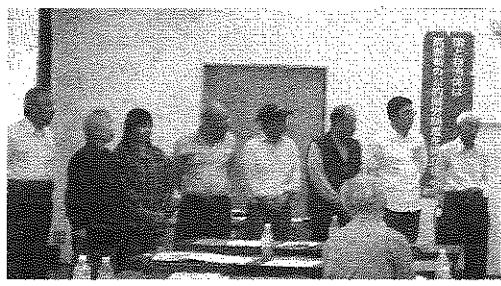
京都支部・2019年度役員		
役職	氏名	所 属
委員長	中村 崇	再 組合専從
副委員長	木ノ下貴之	再 京都事業団
副委員長	中井 正	再 リーシャル京都
書記長	松永雅明	再 京都事業団
書記次長	山内 登	再 ワークセンター
執行委員	青木弘毅	再 京都事業団
執行委員	洗 宣子	再 京都事業団
執行委員	岡山昭人	新 リーシャル京都
執行委員	嘉村 茂	新 宇治分会
執行委員	北尾孝次	再 京都事業団
執行委員	中村 親	新 京都事業団
執行委員	橋本厚男	新 京都事業団
執行委員	松本恵美子	再 京都事業団
執行委員	望月美佐子	再 京都事業団
執行委員	焼山虎治	再 シルバ-西浦
執行委員	山田憲治	再 京都事業団
会計監査	原田康正	再 ワークセンター
会計監査	山岡春雄	再 京都事業団

□今大会で木村徹さん、小林義治さん
山口光男さん、山本潔さんが退任されま
した。ご苦労様でした。

ある。最賃や有給休暇、通勤費補助など組合と事業団が話し合つて決めていることを宣伝すべき。
◆中央市場は人手が不足している。人を入れてほしい。福祉をもらつている人の対応がむつかしい。

◆ワーカーセンターでの炊き出しを2002年から2008回行つてい
る。路上生活者が中心。米・衣類など市民のカンパと佛大の協力でや
れている。

◆介護事業所だが平均60歳になる。
誰のための制度かわからな
い。
◆敬老乗車証の制度を守るためにも市長選挙が大事だ。



新執行部です。
よろしく。

左から 原田、松本、望月、焼山、北尾、山岡、
山田、中村の執行委員・会計監査委員の皆さん。



第23回定期大会写真集

福島被災地を訪ねて

が、知らないことのほう
が多くとても感動しまし
た。今、私は京都で働い
ていますが、機会があれ
ばまた参加したいと思
います。

レコンバツクが並べられており阿武隈高地では除染されていない山林、池沼などを通り抜けていきます。



11月6日
まちかいさかし

さて、どこに？ 答えは12ページ

1月になると冬が来ます。ウントダウンのモードに入ります。新しい年に向けて部屋の片づけ・整理を始めましょう。12月の大掃除がラクになります。片付け・整理のコツ

卷之二

つたと話されました。そ
の大平山には、浪江町の
慰靈碑があり、182名
の名前が刻まれており、
哀悼の思いで手を合わせ
てきました。

日々の長さよ　我が余生
かべて流す　疎水堀
らり揺らりと　身を任かせ
典未来　夢跳ねる
我慢くらべの　砂時計

ンボは俺の 肩で待つ
れんに分けて 看く妻
妻地図を 描く宵
て 騙すや かんぼ詐欺

池田 棚田に汗が 稔る秋
間暇掛けた 棚田米
む夕日を 観く月
へ向かう 夜の蝶

京都高齢者福祉事業団・OB

建物・住

(6)

第57回事業団・高齢者・介護ヘルパー運動交流集会 憲法を活かして純粹な人生を送るために 運動や事業の経験を交流

△ 今回の交流集会は、10月26日～27日と東京・日暮△
 △ 里で15都道府県から建交労の事業団、介護の運動△
 △ 事業に携わる74名が参加して開催され、京都から幹△
 △ 事含めて5名が参加しました。

集会の1日目は俵副部会長の開会挨拶と中村部会長の挨拶で始まりました。最初に特別報告で、事業対策委員会（高木委員長）と介護制度委員会（三浦委員長）からの問題提起と、広島の廣木昭代さんからの仕事の重要性。などの報告が行われました。

続いて、記念講演でジャーナリストの伊藤千尋さんから「憲法を活かす社会へ」、「生きる」か

講師の伊藤さん

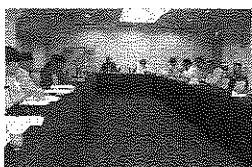


ら「幸せに生きる」と題して話していただきました。

伊藤氏は、①世界が求める日本の平和憲法。②憲法を活かすコスタリカ＝日本をこんな国にしよう。③9条改憲の危うさ。④どうすれば日本を変えられるか。を柱に話されました。その中で「純粹な人生」をと挨拶をするコスタリカと「お疲れ様」と挨拶をする日本の違いの話。改憲問題では、戦後に幣原首相が日本が自発的に戦争放棄することが大事と強く訴えていたことがマツカーサー日記に記されており自由と平和は何もせずに得られないなどと強調されました。

その後、①事業団などにおける

分科会会場



組合活動、②民主的な事業運営・事業拡大、③介護・ヘルパーの分科会に分かれ夕方まで意見交換が行われました。

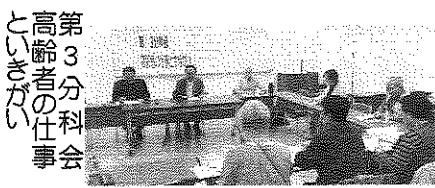


京都からの参加者でポーズ

夕食交流会は、沖縄の民謡と元国鉄の合唱団による元気な歌を聞き、15都道府県からの参加者の自己紹介がされたなど賑やかに交流が行われました。

2日目は、朝9時から昨日の分科会に分かれてそれぞれ厳しい中で創意工夫して取り組まれていることが報告されました。最後に、山室事務局長から全体の簡単なまとめが行われ、来年は広島で開催することが確認され、中村部会長の「团结がんばろう」で締めくくつて終了しました。

(9) 高齢者・失業者の就労の場拡大強化と事業団運動の前進を！



京都高齢者大会は、10月20日、ラボール京都で開催されました。午前中は、5分科会と1学習講座が開かれ、建交労京都支部・京都高齢者福祉事業団などと担当して、第3分科会「高齢者の仕事と生きがい」を佛教大学名誉教授の浜岡先生に助言者として行いました。その中で「生涯現役社会」「高齢社会政策大綱」など、安倍自公政権が高齢者への負担増を強めていることなどを明らかにし、高齢者が声を大にして取り組むことが大事と話されました。その後、参加者で意見交換を行いました。



■ 人が人として生きるために、世代を超えて手つなう
■ 21世紀第19回京都高齢者大会

記念講演される二宮先生

21世紀 第19回京都高齢者大会
憲法をいかし、ひきりとりが大切にされる
希望ある未来をめざし、手を結ぼう！ 2014年10月19日



午後は、平和メロディーによるオープニングの後、二宮厚美先生の記念講演が行われました。二宮先生は「憲法にもとづく社会保障と日本経済の再生」と題して話され、その中で「憲法25条理念に基づいた社会保障制度を整備・拡充させることが日本経済の再生・活性化につながる」「社会保障を破壊し、改憲を狙う安倍政権は続けさせてはならない」と強調されました。その後、「大会宣言」を採択して四条大宮までパレードをして市民にアピールしました。



パレードする高齢者の皆さん

■ 「こんな京都にしたいなあ 市民のつどい」
10月16日、来年2月2日投票の京都市長選挙で市政転換をめざして、みやこめつせで「つどい」が3200人の市民が参加して開かれました。
実行委員会を代表して石田紀郎さんは、市長とは「自治、人権とは何かを考え、市民と語り続けられる人」でなければならない。と訴え、参加者から様々な要求が出され、昨年の知事選挙でたたかつた多くの市民団体と市民の共同の輪をさらに広げ、市民の手に市政を取り戻そうと確認されました。
また、日本共産党市会議員団が市民の暮らしと京都のまちの実態を検証した「検証・京都市政は今」市民の暮らしと京都のまち」と題した冊子をまとめられました。冊子については議員団に問い合わせてください。

社会保障情報

11月7日の中央要請行動
の要請内容を掲載します。

1. 「保険あつて介護なし」「介護難民」と言われる状態を即刻改善し、利用者に与つて必要なサービスが安心して利用できる介護保険制度にすること

①認知症による徘徊は目を離す暇も無いなど精神的な負担が大きいにもかかわらず、現在の認定調査項目では介護度が低く認定されてしまいがちであり、必要なサービスを充分に利用できない例もある。徘徊による事故も起きていることから対策を講じること。

②サービス付き高齢者向け住宅の乱立が人材不足と介護給付費増の両面に拍車をかけている。また『終の棲家』とはなりえないにも関わらず「サービス付き」という名称からそういう誤解を受ける例もある。さらに施設内での不祥事も社会問題となつていて、厚労省としての見解を示すこと。

③現在障害サービスを利用している行人が、満65歳を迎えた後も、継続して同じ内容の在移

1. 「保険あつて介護なし」「介護難民」と言われる状態を即刻改善し、利用者に与つて必要なサービスが安心して利用できる介護保険制度にすること

①認知症による徘徊は目を離す暇も無いなど精神的な負担が大きいにもかかわらず、現在の認定調査項目では介護度が低く認定されてしまいがちであり、必要なサービスを充分に利用できない例もある。徘徊による事故も起きていることから対策を講じること。

②サービス付き高齢者向け住宅の乱立が人材不足と介護給付費増の両面に拍車をかけている。また『終の棲家』とはなりえないにも関わらず「サービス付き」という名称からそういう誤解を受ける例もある。さらに施設内での不祥事も社会問題となつていて、厚労省としての見解を示すこと。

③現在障害サービスを利用している行人が、満65歳を迎えた後も、継続して同じ内容の在移

宅サービスが受けられるようになること。

2. 介護に従事する人材確保に対す

る対策を抜本的に確立するとともに、ケアマネージャーや介護職員等の賃金を大幅に改善できる具体的で抜本的な対策を講じること

①介護福祉士試験の受験用件に実務研修修了が必須になつてから、受験者数が激減した。今年1月実施の試験では若干増加したもの、導入以前三のレベルには程遠い。これは介護員の裾野を広げると言ひながら、改善結果について早急に明らかにすること。そ

その先のキャリアアップの機会を奪う施策であるといふことができる。今後介護職員不足に対する対策はどう考へていてあるのか明らかにすること。

②訪問介護事業所の人材不足は深刻な状態であり、仕事の依頼があつてでもヘルパーがいないため断らざるを得ない例が多く見られる他、人材不足で事業所を閉鎖するところも出てきている。訪問介護のヘルパーの平均年齢についても高齢化が進んでいる。

③訪問介護事業所の人材不足は深刻な状態であり、仕事の依頼があつてもヘルパーがいないため断らざるを得ない例が多く見られる他、人材不足で事業所を閉鎖するところも出てきている。訪問介護のヘルパーの平均年齢についても高齢化が進んでいる。

④10月からの特定待遇改善加算について、貴省が打ち出した「月額8万円の待遇改善」とは程遠い結果になつてゐる事業所が多いことが容易に考えられることから、改善結果についても調査すること。また、8万円の元となつた「役職者を除く全業種平均との差額」を今後どのように埋め合いくのか方針を明らかにすること。

⑤財務省の財政制度等審議会財政制度分科会において「要介護5までの生活援助サービスの地域支援事業への移行」「利用料原則割負担」「ケアマネを通じた価格競争の推進」「ケアマネジメントへの自己負担導入」などが検討されているが、断じて容認することはできない。これらに対する厚労省としての見解を示すこと。

3. サービス事業所の事業運営が安定的

に継続できるようにすること

【この項の要請内容は、誌面の都合で、次号に掲載します】

についての見解を示すこと。

③訪問介護およびデイサービス等について、休日・祝日加算を新設すること。

酒蔵脇を行く十石舟



行楽

弁財天のご利益も願って

十石舟の遊船と酒蔵散策

京都支部 中村 崇

秋晴れ的好天の日、伏見の十石舟の舟旅に行ってきました。

京阪電車・中書島駅で下車して、ぶらぶら歩いて、月桂冠大倉記念館裏の乗船場で屋形船に乗つて、他の観光客と「宇治川派流」を西へ進みます。

川面に垂れる柳の緑と酒蔵（月桂冠）の景色は伏見を代表する景観で、さらに進むと川沿いの公園に竜馬とお龍のブロンズ像が見え、盛り沢山の写真スポットです。船頭さんが「この家の向こうが、阪本竜馬が襲われた寺田屋です」と紹介すると、女性客など船内が盛り上がり、やはり竜馬は女性に人気があるのかと納得。乗客は「竜馬もこうして舟に乗つていたのでしょうか」「柳の緑がとてもきれい」などと話していました。

さらに進むと、伏見城の外堀だつた濠川と旧高瀬川が右手か

ら合流し川幅が広がり、南へ進むと伏見港に到着です。折り返し点にある「三栖闇門」は河床の高さが異なる濠川と宇治川との段差を二つの水門で解消し、船の通行を可能にした施設です。船頭さんは「規模は小さいが、パナマ運河と同じ形です」と説明していました。三栖闇門資料館の見学も出来るので、伏見港の興隆の歴史を知ることもできます。

往復約一時間の舟旅、川面から涼しい風が気分を和やかしてくれます。柳並木と酒蔵の白壁の景観を楽しむことが出来ました。

舟を下りて、向かい側の長建寺にお参りしました。ここは京都で唯一、ご本尊が弁財天というめずらしいお寺で、竜宮造りの門を通るだけで福が来る。弁財天にお参りすることにより、どんなに、ご利益があることかと聞いていたので、お祈りして來ました。

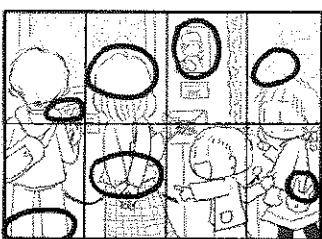
伏見の酒蔵を見て、日本酒を飲まない手はない、酒屋を改装しての「黄桜酒場」という店を見つけて、地ビールとつまみで一息ついて、早速日本酒へ。黄桜の店に来て「高知の地酒」と「造りの盛り合わせ」を昼間なので少し味わう程度にして失礼しました。

十石舟・三十石船の料金は、大人一二〇〇円、小人六〇〇円（小学生以下）です。



編 後 記 集

◇小生は「働かなければ生活の維持・向上ができない高齢者」という言葉をよく大会や集会の挨拶で使っている。先日の新聞に「高齢者就労の実態」という見出しで特集記事が掲載され、読んでみると「年金で生涯過ごせると思って、一生懸命働いて年金の保険料や税金を納めてきた。なぜこんなに年金は少なく、苦しい生活をしなければいけないのか」と語る80代で自営業の高齢者。今一人は、年金の6万円と、最低賃金水準の時給で働いて得る賃金が4万円、これを合わせて「人並みの生活がギリギリできる」と話す高齢者などなどが紹介されていた。◇安倍政権



は、骨太方針で「年金制度改革」や「全世代型社会保障改革」などのいろいろ打ち出しているが中身は「年金を減らすから、高齢になつても働きなさい」というもの。◇今年の高齢者大会で「高齢期の仕事と生きがい」の分科会がもたれた。そこで、安倍政権は全世代型社会保障という名目で、世代間に障害をつくり全世代に攻撃をかけている。また、高齢者の就労は年々増えているが、自分と家族の生活を維持するためである。働くことで人との繋がりや社会活動ができると話された。◇小生は働くことを拒まないが、憲法で云う健康で文化的な生活を営むことのできる制度・改革を望むものである。(中)